

# 行政事務

文化スポーツ局 スポーツ課  
平成26年度採用

## 職歴

- H26～ 総務部 職員研修課
- H28～ 公立大学法人会津大学派遣
- H31～ 三島町派遣
- R3～ 文化スポーツ局  
オリンピック・パラリンピック推進室
- R4～ 文化スポーツ局 スポーツ課

私は

スポーツ

が好き!



## わたしを表すKEYWORD

### # 登山家

社会人になってから登山を始め、今では北アルプスなどをテント泊で縦走するほどの愛好家になっています。県内にも磐梯山や安達太良山等の百名山や、植生豊かな尾瀬が身近にあり、季節を問わず楽しんでいきます。

### # 三島町

相互人事交流により、奥会津の三島町役場で2年間勤務しました。人口が多くない分1人ひとりとの関わりが深く、今でも町のイベントなどに顔を出すと、温かく迎え入れてくれるのが嬉しいです

### # 野球

### # イベント担当

### # 歩くの速い

## 「オリンピック・レガシー」で ふくしまを盛り上げる!

東京2020オリンピックの際に競技の会場となった県営あづま球場で、各種大会やアスリートと子どもたちが交流するイベントを開催し、スポーツによる交流人口の拡大に向けた取組を進めています。

私自身も野球経験者なので、多くの県民の皆さんに参加していただき、子どもたちの真剣なまなざしや、親子で楽しんでいる姿を見ると、嬉しくなります。



↑ イベントに参加するボランティアの皆さんへ  
仕事内容を説明する様子

## 県職員を目指した理由

出身は宮城県ですが、福島県には旅行や学校行事等で頻繁に来ていたこともあり、震災後に風評が根強く残っていることを残念に思っていました。「福島県の魅力をもっといろいろな人に知ってもらいたい!」という思いから、福島県の職員を志望しました。

## とある一日のスケジュール

- 8:30 始業
- 9:00 オンライン会議の資料作成  
配布
- 10:30 オンライン会議  
会議記録の作成
- 12:00 昼休み
- 13:30 イベント会場の確認・打合せ
- 15:30 帰庁・打合せ記録作成
- 17:15 終業

## 休暇制度を有効活用できたエピソード



夏は登山のシーズン！ということで、年に1～2回、夏季休暇と週末の休みを組み合わせ、長野県や富山県などに遠征しています。

下山後の温泉やご当地ラーメン、妻と娘へのお土産選びも楽しみのひとつです。

## 今までの県職員の業務の中で、印象に残った経験

三島町役場への派遣期間中に新型コロナウイルスが流行し始め、イベントが中止となったり、観光客が激減したりし、大きな打撃を受けました。経済対策や観光支援について、みんなが納得できるものとするために地元の商工・観光関係者と検討や話し合いを重ねました。

官民一体となり課題に取り組んだ経験から、コミュニケーションの大切さを意識し、今でも大切にしています。



↑ イベントでは実働スタッフになることも

受験者への  
メッセージ

一口に県職員と言っても、その業務の対象は、子どもからお年寄りまで様々な世代の県民の皆さんや企業、福島県の自然環境など幅広いです。

多種多様な業務の中から、自分にとってのやりがいを見つけてみませんか？  
皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています！

(令和7年3月現在)